

令和6年11月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和6年11月分について、輸出額は「自動車」などが増加したものの、「石油製品」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが減少したことから、対前年同月比 8.2%の減少となった。また、輸入額は「石油製品」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」、「石炭」などが減少したことから、同 20.2%の減少となった。
その結果、差引額は851億円（同 30.4%の減少）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	957億円	▲8.2%	1,808億円	▲20.2%	▲851億円	▲30.4%
	4ヵ月連続の減少		2ヵ月連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	自動車	183億円	+33.7%	輸 入	増加品目	(1)	石油製品	96億円	+57.5%
		(2)	映像機器	36億円	+497.8%			(2)	生ゴム	37億円	+17.8%
		(3)	写真用・映画用材料	23億円	+31.9%			(3)	とうもろこし	6億円	+64.6%
	減少品目	(1)	石油製品	48億円	▲64.6%		減少品目	(1)	原油及び粗油	1,033億円	▲21.0%
		(2)	鉱物性タール及び粗製薬品	21億円	▲56.7%			(2)	液化天然ガス	228億円	▲42.3%
		(3)	建設用・鉱山用機械	19億円	▲49.8%			(3)	石炭	28億円	▲64.7%
	地域別 動 向	大洋州、アジアが減少、西欧は増加					地域別 動 向	中東、大洋州が減少、アジアは増加			

（参考）ドルレートは、152.83円（前年同月比1.7%、2.49円の円安）であった。
（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。